

昔々あるところに
地震に弱いおうちが
あったそうな

桃太郎と学ぶ耐震化
～困った困った赤鬼さんのおうち～



晴れの国おかやまチャンネルで公開中
→<https://youtu.be/5qaOhimAr80>



地震が来たらおうちはどうなる?
見て揺らして体験してみよう

いつ、どこで、どんな地震が起こるか、誰もわかりません。岡山に大きな地震が来ないと思っていたら大間違いです!
地震が起きた時、みんなのおうちは大丈夫かな? 日本一の建築士桃太郎が、仲間と一緒に地震に強いおうちの仕組みを分かりやすく教えてくれます。
勉強したあとは体を使ってリフレッシュしよう! 県内のマスコットキャラクター勢ぞろいで耐震ダンスを踊ります。
みんなで一緒に踊ってみよう!



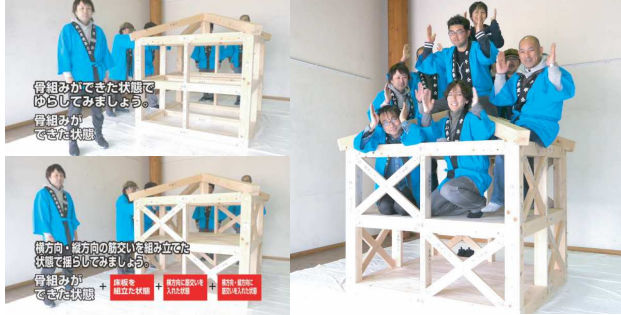
耐震パワーじゃ! シャキーン!
耐震ダンスを踊ってみた!
「耐震ダンス練習用動画」
→<https://youtu.be/Dd6MTYRKShs>



赤鬼さんのおうちを作ってみた!
「赤鬼さんのおうち耐震化キット組立・実験動画」
→<https://youtu.be/IFQn8ftyc-s>

動画「桃太郎と学ぶ耐震化」困った困った赤鬼さんのおうち」に登場したおうちをイメージし、「赤鬼さんのおうち耐震化キット」を作りました。
地震に強い仕組み「筋交い」を入れることで柱が傾かないように突っ張ったり、引っ張ったりしながら地震の力や揺れに抵抗し、地震に強いお家がができる仕組みを学ぶことができるキットです。
筋交いのないおうちと筋交いでしっかりと補強されたおうちの揺れやすさを実際に乗ったり揺らしたりしながら体験してみましよう。
学校や子ども会のイベント・授業への貸出し、出前授業の実施も行っています。
下記の窓口までお気軽にご相談ください。

赤鬼さんのおうちに入って体験してみよう
ウホッホ

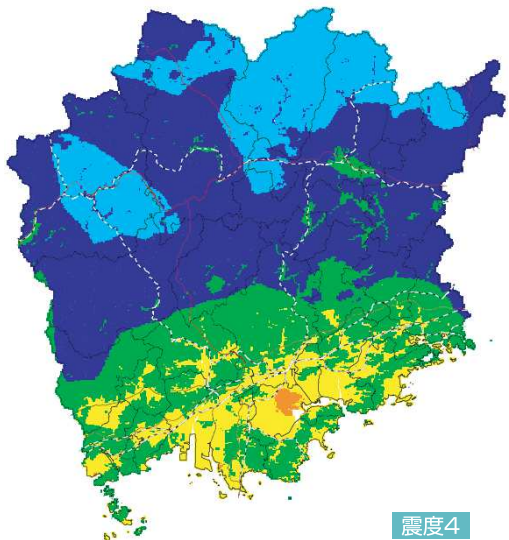


岡山県でも 大きな地震は 起こります

岡山県では発生が心配されている南海トラフ巨大地震だけでなく、活断層による直下型地震も懸念されています。

南海トラフ巨大地震では、岡山市や倉敷市、笠岡市で最大震度6強を予想しており、発生した際には、揺れによる建物被害が全壊・半壊を合わせて約4万7千棟に及ぶと見込まれています。

活断層による地震では、県内に複数の活断層があるため、県



震度4		
震度6強	岡山市(北区を除く)、倉敷市、笠岡市	3市
震度6弱	岡山市(北区)、玉野市、井原市、総社市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、浅口市、和気町、早島町、里庄町、矢掛町	8市4町
震度5強	津山市、高梁市、新見市、真庭市、美作市、勝央町、久米南町、美咲町、吉備中央町	5市4町
震度5弱	新庄村、鏡野町、奈義町、西粟倉村	2町2村

南海トラフ巨大地震の想定震度



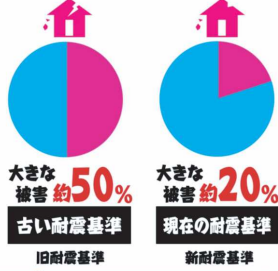
熊本地震では、益城町を中心に多くの木造住宅が倒壊・全壊の被害に遭いました。

北部を中心に最大震度6強を予想する地域が多数あります。特に全国97の主要活断層の一つである「山崎断層帯」は他と比較して発生確率が高いものとなっています。

近年、全国各地で大きな地震が立て続けに起きています。岡山も油断禁物です。

新耐震・旧耐震とは

熊本地震 震源地近くのおうちの大きな被害



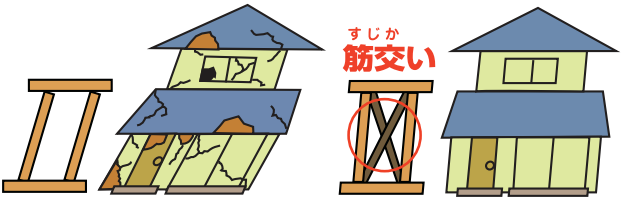
あなたのおうちはいつ頃建ったものかな？昭和56年6月1日を境に建物の耐震基準が大きく変わり、それより前の基準を「旧耐震」、それ以降を「新耐震」といいます。

旧耐震で建った木造住宅は大地震の際に倒壊する可能性があり、阪神淡路大震災や熊本地震では大きな被害がありました。

耐震化して

地震に強い仕組み、それは筋交いといいますが、筋交いは柱と柱の間に斜めに交差させて取り付けた木材のことで、この筋交いが、柱が傾かないよう突っ張ったり引っ張ったりすることで地震の力に抵抗します。

地震に強いおうちに筋交いがたくさん入っているのです。



耐震性が低い 耐震改修済み

耐震診断、改修のすすめ

岡山県は比較的災害が少ないと思われているせいか「旧耐震」の住宅がまだまだ耐震化されていません。

地震対策の第一歩として、住宅の耐震性能を調べる「耐震診断」をしてみましょう。

耐震診断では県に登録している建築の専門家が行って、耐震性能を診断します。

診断の結果、耐震性能が低い場合は「補強計画」を検討し、計画に基づいて柱や壁を補強する「耐震改修」を実施します。

市町村の補助金を活用できるので窓口で相談してみましょう。

耐震診断・補強計画・耐震改修の補助に関するご相談は、各市町村の耐震担当窓口 または岡山県庁建築指導課 (TEL: 086-226-7504) へご連絡ください。